

# 環境マネジメント

## 環境方針

1914年の創業以来、当社は、“循環型社会の実現に貢献する”という精神を重視しながら、ガラスびん製造を事業の柱として着実な歩みを続け、現在では包装容器メーカーとして不動の地位を築き上げることができました。当社では、これまでも、これからも持続可能な社会の実現のため、地域、及び環境との調和を重要な経営課題と認識し、すべての事業活動において、関連法規を順守すると共に、省資源、省エネルギー、リサイクル、廃棄物削減に努め、継続して地球環境負荷の低減に貢献していきます。

- ① 環境マネジメントシステムを構築し、継続的に改善することにより、環境に対する汚染を予防します。
- ② 事業活動に伴い適用される環境に関する環境関連法規及び社会的約束を順守します。
- ③ 事業活動が環境に与える影響を調査・評価し、環境目的及び目標を定め、継続的な改善を全員で推進します。
- ④ 具体的活動として、以下の項目に取り組みます。
  - (1) 省エネルギー、省資源の推進
  - (2) 環境負荷(大気汚染、水質汚濁、化学物質リスク)の低減の推進
  - (3) 地球温暖化対策・CO<sub>2</sub>排出量低減の推進
  - (4) 持続可能な社会実現への3R(リデュース・リユース・リサイクル)活動の推進
  - (5) 廃棄物の減量化及び再資源化の推進
  - (6) 環境改善に寄与する製品開発の推進
  - (7) 環境に配慮した製造設備、機器の開発
  - (8) 地球環境活動への参加

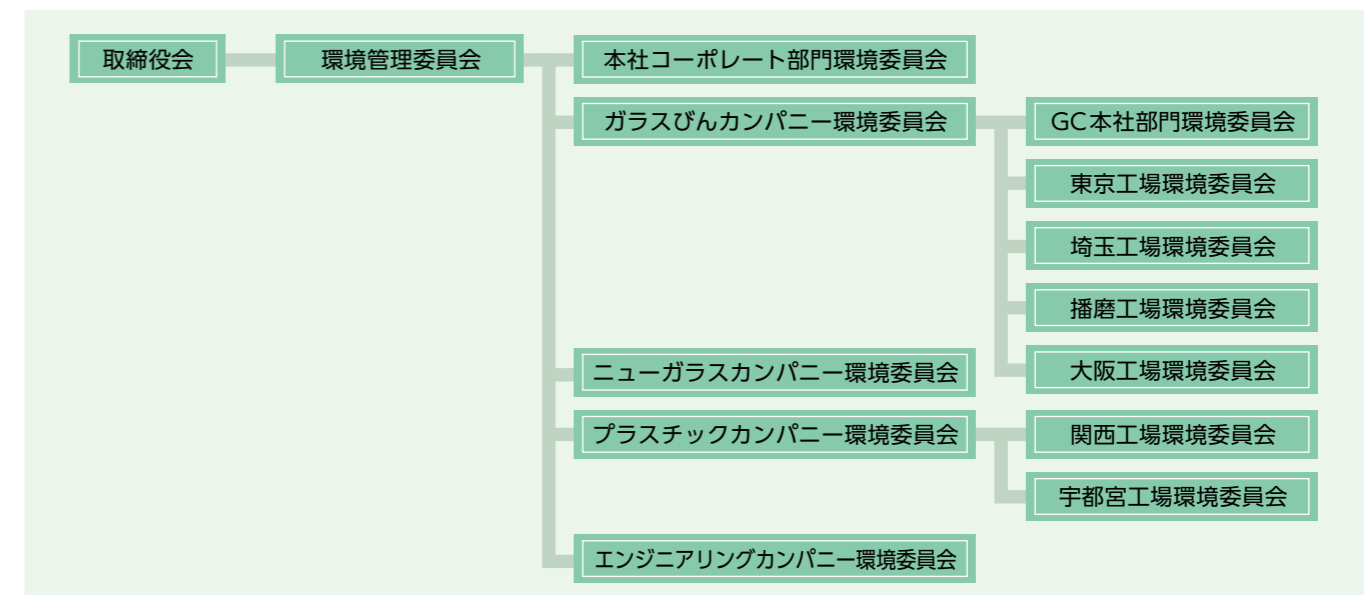
## 環境マネジメント推進体制

環境問題をお客様並びに全従業員とのつながりの中で、当社全体で取り組まなければならない経営課題ととらえ、全社的な環境管理推進体制を構築し、環境改善に取り組んでいます。

環境管理推進体制として、環境管理委員会を設置し、全社の環境問題への対応を審議・決定し、環境保全活動を推進しています。

また、2010年10月から当社全体へと環境マネジメントシステムの統合拡大を行って、さらなる体制の強化を図っています。

### ■ 環境マネジメント推進体制



## ISO14001の認証取得

環境マネジメントシステム認証取得の目的は、継続的な環境改善の取り組みを促し、地域、及び環境との調和のとれた持続可能な社会づくりにあります。

このシステムをより効率的・効果的なものにするため、全事業所で環境目的、及び目標に取り組み、マネジメントシステムをさらに充実させています。現在、当社では、中部営業所・西日本営業所・川島プラントを除く全社で認証を取得しています。



ISO14001 マネジメントシステム登録証

## 環境内部監査

環境マネジメントシステムを適切に運用するため自社内で年に1度環境内部監査を実施しています。2010年度は、指摘事項38件、改善課題72件を抽出し、改善を図っています。